









それを静寂が伝える

野守美奈

## CONTENTS

それを静寂が伝える

3

うつむく君が

149

あとがきらくがき

181

“The telling silence.”

Presented by MINA NOMORI



貝藤は

細くて長い指をしている

それを  
静寂が  
しじま  
伝える







よく憶えてん  
なあ江長は…

お前うまいじゃん  
去年文化祭で  
合唱の伴奏  
やったろ？



そんな辺びな立地の  
高校来ずに  
家から通えば  
好きなだけ弾けた  
んじゃないの？

音大目指すには  
才能なかったし



ピアノを10年  
やったら  
あれくらいは  
普通弾くよ

貝藤の手は  
アンバランスな  
形をしている



身体に比べて  
手がデカいんだ  
一旦気づくと  
そこにはかり  
目が行く

細長い指  
華奢という  
のも違う

腱の発達した  
筋の目立つ  
男の指だ



手  
貸して

ん？



長え指

小指長めだから  
余計にそう  
見えるかも

背は  
江長の方が  
高いけど

手は俺の方が  
大きいね



けっこう  
開くよ



気色悪イ

かり  
うり

ピアノ10年ね…

10年続けた  
ものがあるって  
だけでも  
俺には脅威だ

その10年が  
育てた指…





俺の手  
そんな変？


！

奇妙な形だと  
思っていた貞藤の手は  
触れてみると  
指先まで熱くて


曲がった指先が  
どこかエロティックだった



え  
江長……？




手が少し  
汗ばんだ



貝藤<sup>かいとう</sup>の指を  
弄<sup>もよほ</sup>ひながら


性的な想像をした




いつの間にか  
貝藤<sup>かいとう</sup>も口を開くのを  
やめていた

ただ素直に  
手を預けて

点呼の声に  
俺が奴を  
解放するまで



その夜俺は  
自慰をした




その間中  
俺は  
貝藤の指を  
思い浮かべて  
いた

あの指が  
俺に  
からみついたら  
どんな風  
だろうかと…



貝藤



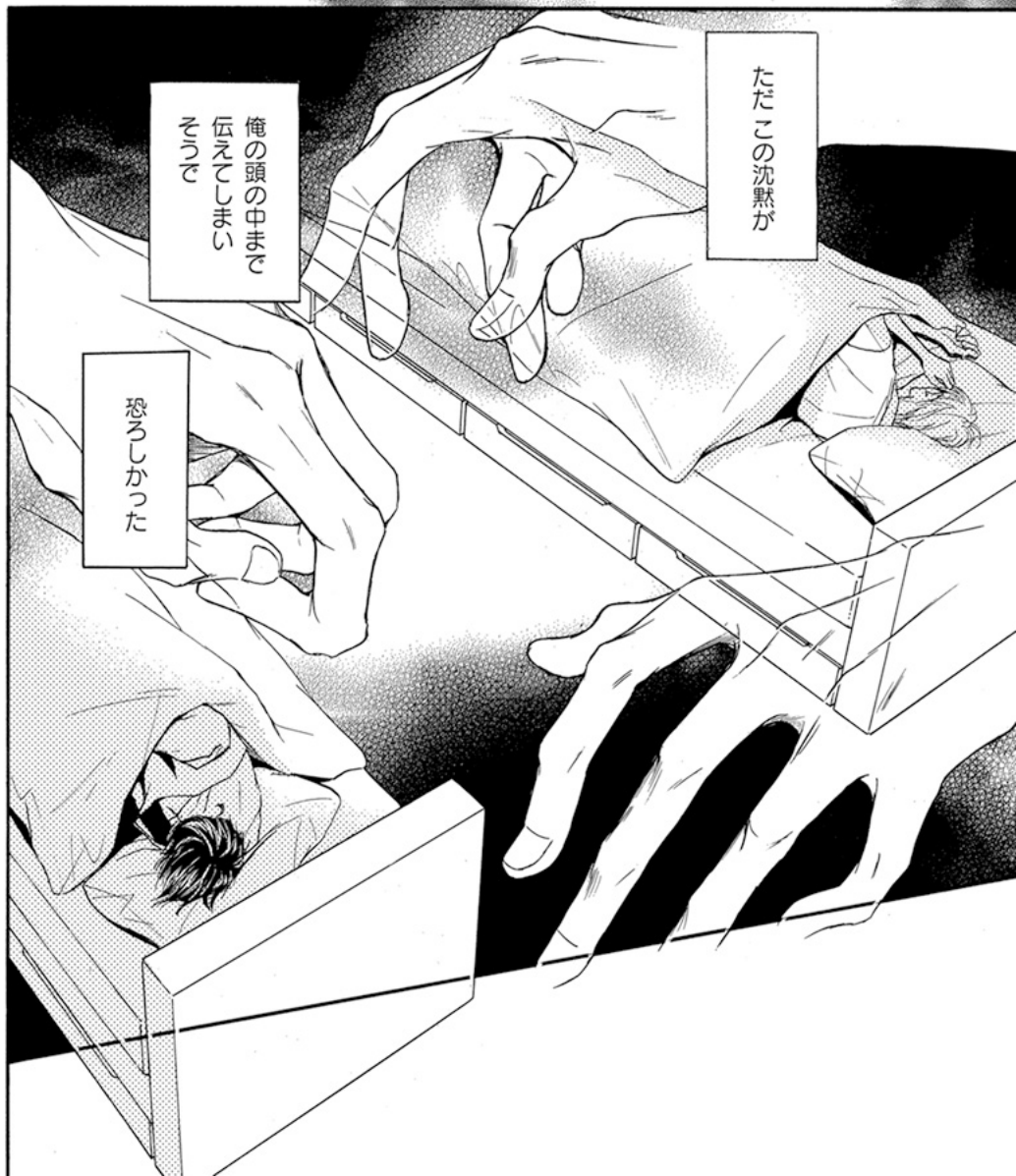
寝息が  
聞こえない  
まさか  
起きてない

…なっ

俺は貝藤が  
いつ自分を  
なだめているか  
知らなかったが

他の部屋では  
気まずい思いをしたり  
いっそオープンに  
なったりもするらしい

今の俺の行動に  
気付かれたとしても  
この際  
仕方がない




ただこの沈黙が


俺の頭の中まで  
伝えてしまっ  
て

恐ろしかった






耳障りだと  
思っていた  
貝藤の声は  
実は心地いい




ニヤけたツラだと  
思っていた笑顔に  
目を奪われる



去年一年間  
必要最低限しか  
話さなかったのが  
嘘のように

毎晩 貝藤と  
話すように  
なった



話題に関係なく  
貝藤の手を取る

貝藤も抱きかかす

俺にその手を  
かかす

点呼ーっ

江長  
か  
貝藤  
が  
いる？



何やってんの？  
お前ら…  
手つなご…

手の大きさ  
比べてたん  
だよ

俺ピアノ  
やってたからか  
手がでかい  
なって

いつの会話だよ  
それは…

ああ…

そう思いながらも

貝藤が  
取り纏ったという  
事実には昂揚した





貝藤にとつても  
取り纏いたい  
程度には

後ろめたい  
何かが  
あるのだと



その正体を

自覚  
してゐるか？

貝藤…



おもしろい！

小指が特に  
長いよな



うわ 本当だ  
でけー

へえ  
俺とも比べよ？